



ワムタウン広場

WAM Town Open Space !

新年号

発行 一般社団法人ワムタウン推進本部
〒359-1131 埼玉県所沢市大字久米 554 番地 2
TEL 04-2941-3640 FAX 04-2941-3641
<http://www.wam-town.jp/> E-mail:koho@tl-wam.or.jp

協力 医療法人啓仁会
医療法人昭仁会
社会福祉法人栄光会

第 149 号
2026 年／令和 8 年 1 月 1 日（木）



謹んで新年のお祝いを
申し上げます

医療法人啓仁会 理事長 矢吹甚吾

昨年は、積年の課題でありました吉祥寺南病院（二次救急医療機関）の継承を、関係者の皆様のご支援を賜り無事に完了いたしました。併せて、健診事業の一層の発展を見据え、横浜市の京浜健診クリニック様と事業譲渡契約を締結し、将来に向けた基盤づくりに取り組んだ一年でございました。

本年はロイヤル西所沢在宅クリニックを開設し訪問診療を広げるとともに、豊川さくら病院では健診事業の強化に着手し、グループの発展に向けた取り組みを引き続き推進いたします。さらに、DX推進と医療・介護連携強化を目的に昨年包括提携を結んだ株式会社アズパートナーズ様との協働を深め、地域を支える体制の整備にも尽力して参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

医療法人啓仁会 副理事長
所沢ロイヤル病院 院長 金子正二

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

今年は午年であります。干支の中でも馬は前向きなエネルギー、成功、繁栄のシンボルとして親しまれてきました。2026年という新しい年のスタートに、挑戦、飛躍等ポジティブなイメージを重ねたい方にとって「午」はまさに理想の干支です。

啓仁会としましても、2月にロイヤル西所沢在宅クリニック開業と、新しい挑戦の年です。当院もしっかりとバックアップしてまいります。

所沢ロイヤル病院は、これまでと同様に、地域に貢献する医療を心がけてまいります。救急病院で治療後の患者さんの受け皿として、在宅への橋渡しとして、地域に貢献してまいります。

少しでも、地域医療の役に立てるよう努力してまいりますので、皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



おめでとう
ございます

医療法人啓仁会 副理事長
矢吹孝子

「連携」と「人材育成」を大切にしながら、本年も前向きな取り組みが進むことを期待しています。高齢化に伴い多疾患併存が増える中、多職種が情報を共有し、地域全体で患者様を支える体制づくりの重要性は一段と高まっています。横のつながりを深め、行き違いや属人化を防ぎつつ、働きやすい職場を一緒につくっていきましょう。

昨年は第3回 WAM グループ学術集会を所沢市民文化センター「ミューズ」で開催し、根岸貴子先生から温かい励ましや貴重なご意見をいただきました。学術集会が職員の意欲や定着に良い影響をもたらし、利用者様へのサービス向上につながれば嬉しく思います。運営に携わった皆様に心より感謝し、今後の継続をお願いいたします。



連携とDXで
質の高い地域医療を

医療法人啓仁会 副理事長
長瀬輝謙

新年あけましておめでとうございます。昨年は、団塊の世代が後期高齢者となる「2025年問題」が本格化し、医療・介護の需要増加、多職種による連携の必要性、そして、これらに伴う、社会保障費の増大が課題として再認識された年となりました。

当法人におきましても、地域における総合的な医療・介護の役割の重要性を改めて認識いたしました。

本年においては、診療報酬改定が予定されており、物価・人件費高騰への対応に加え、医療DXの推進や多職種および多事業所との連携によるサービス提供が改定の大きな柱になると見込まれています。

これらの医療・介護業界を取り巻く環境の変化を好機と捉え、地域医療・福祉に貢献すべく、職員共々、質の高い医療・介護サービスの提供を目指して力を尽くしてまいります。



新年を迎えて

社会福祉法人栄光会 理事長
北林登美雄

栄光会は今年で31年目を迎えました。昨年の4月、狭山市北入曽に法人6番目の特別養護老人ホーム「さやまロイヤルの園」110床（従来型30床、ユニット型70床、ショートステイ10床）が開設し、法人として大きく成長をさせていただきました。これもひとえに、施設開設に携わられた関係各位の皆様からの温かいご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。さて、医療や介護業界では昨今、人材不足や最低賃金の上昇、高騰する物価高に苦慮している状況です。こうした状況に政府は、病院や介護施設の職員の賃上げや、高騰する食費や燃料費、委託費などを支援するための補助金を2025年度補正予算案に盛り込む方針を固めました。さらに、首相は「改定を待たず経営の改善や職員の待遇改善につながる措置を講じるなど、スピード感をもって対応する」と強調していますので、今までにない期待をしています。本年も引き続き、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



医療法人 啓仁会

法人本部

(埼玉県所沢市)

専務理事 矢吹 聖

新年あけましておめでとうございます

昨年11月にロイヤルこころの里病院の常勤医師として入職いたしました。認知症治療を通じ、人生の最終章に寄り添い、その人らしさや尊厳を守る仕事に、大きなやりがいを感じています。

日本では人手不足が年々深刻化し、2040年には全業種で1,100万人が不足する見通しです。今すでにフル回転と言える状況の中、患者様とご家族様のために日々現場を支える職員には、手前味噌ながら、心から頭が下がります。

困難も改善のチャンスと捉え、これからも地域に貢献していくよう、皆で力を合わせ、駆け抜けて参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

法人本部

(埼玉県所沢市)

経営統括 高橋 喜和

新年あけましておめでとうございます

本年は、午年の勢いにあやかり、さらなる飛躍の一年としたいと存じます。

法人本部として最も重要な使命は『事業を継続する』ことであり、厳しい経営環境の中にあっても確かな歩みを進め、勝ち残らねばなりません。

そのためにも、創業の精神とワムタウンの理念を土台に、社会の変化へ柔軟かつ迅速に対応する姿勢が不可欠です。各ゾーンは、地域の皆様に寄り添い、安心と信頼を届ける『地域のインフラ』として活躍していますが、持続的に発展するためには新たな『付加価値の創出』が求められます。その実現に向け、働いて×5参ります。

職員の皆さまの笑顔が広がる一年となりますよう、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ロイヤルこころの里病院

(埼玉県所沢市)

院長 立花 正一

新年のご挨拶



令和8年1月1日付で院長を拝命いたしました。当院は前院長の井川先生のリーダーシップの下、令和3年に体制改革をしてから、順調に診療活動を続けてあります。認知症の専門病院として地域医療に貢献する一方、外来はそれぞれの医師の強みを生かして、思春期・青年期の障害（発達障害等）から、働く人のストレス障害（適応障害やうつ病）、さらには女性外来や心理カウンセリングなど、幅広くメンタル不調に悩む患者さんに対応しております。

今後も地域に頼られ貢献できる病院として、多職種のスタッフが良好なチームワークを發揮しながら、診療業務を続けて行きたいと考えてあります。宜しくお願ひ申し上げます。

平成の森・川島病院

(埼玉県川島町)

院長 松村 内久

新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。平素より当院の診療と活動に多大なるご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は地域医療を取り巻く環境が大きく変化する中、職員一人ひとりの努力と、皆さまの温かいご協力により、安全で質の高い医療の提供を継続することができました。本年も「安全・安心であたたかい医療・介護」「地域に必要とされる医療施設」を柱に、医療の質のさらなる向上と、地域に信頼される病院づくりに一層励んでまいる所存です。また、2040年に向けた新たな地域医療構想における当院のありかたの方向性へ第一歩を踏み出したいと考えてあります。

本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

介護老人保健施設 所沢ロイヤルの丘

(埼玉県所沢市)

施設長 大高 正裕

新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。旧年中は皆様の力添えをいただき、おかげさまで一同職務に専心することができました。厚く御礼申し上げます。本年も誠実を宗として、地域の老健としての使命を自覚し、皆様に信頼していただくことのできる施設を目標として努力してまいります。ご利用者様、ご家族様にはお気軽にご相談、ご要望をいただければと存じます。地域の介護、看護、医療を担われている皆様のご指導、ご支援をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

介護老人保健施設 平成の森

(埼玉県川島町)

施設長 塚田 俊彦

新年明けましておめでとうございます



日本の介護業界は若年者の減少、高齢者の増加という人口動態の変化、それに伴う経済的課題と人手不足という問題に直面しています。私たちの施設では人手不足解消のため外国の方々の手を借りて来ました。しかし、さらに円安が進行すると、海外の人にとって日本で働くことの金銭的魅力が低下し、有能な人材の確保が困難になると考えられます。このような状況を開拓し、持続可能な施設運営を実現するためには、人工知能などを活用した業務効率化を図る必要があります。当施設ではこのような困難な状況でも満足していただけるサービスを提供するため、今後も業務の見直しと効率化を進めていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

介護老人保健施設 いとうの杜

(静岡県伊東市)

施設長 津留 祐介

新年明けましておめでとうございます



昨年3月に施設長に就き、9ヶ月が過ぎました。

この間当施設では、前年導入された介護カルテシステムの運用と併せて他の業務の改善にも取り組んでおり、スタッフが自ら提案をする姿勢は頗もしい限りで、今年は効果が数字にも表れるものと期待しております。

静岡県が目標に掲げ伊東市がそのモデルケースとなった Universal Tourism の一環として、他施設に入所中の方とご家族が共に観光を楽しむ為の受入も試行しました。観光地に立地する強みを生かし、多くの方に利用頂けるよう取り組んでゆく所存です。

人手不足のため昨年も法人内複数の施設より応援を頂きました。スタッフ教育等別の観点からご恩返しが出来るよう努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

石巻ロイヤル病院

(宮城県石巻市)

院長 河村 修

新年あけましておめでとうございます。



本年も皆様にとって、平穏で希望に満ちた年になりますよう心から願っております。

昨年は物価上昇等により、全国の病院の約7割が赤字との報道もあり、病院を取り巻く環境、諸事情は明るい状況ではありませんでした。

国民皆保険制度の日本では、国の政策が医療、介護現場に大きな影響をもたらすため、国の良策を大いに期待したいところです。

ロボットのように永遠の命を授かっていない生身の人間が、一生の中で、特に老年期に体調が悪くなることは必然のことです。

そのため、医療、福祉、保健、介護等は、人がらしく人生を送るうえで、必須の職域と思われます。

例え国が政治、経済、政策がどのようになっても、どのような医療環境下にあろうと、常に患者様本位の診療という原点を見失うことなく、るべき地域医療を今まで通り継続したいと考えております。

介護老人保健施設 三鷹ロイヤルの丘

(東京都三鷹市)

施設長 小林 剛

新年明けましておめでとうございます。

2025年12月現在当施設では外国籍職員が13名勤務しており、在留資格「介護」4名、同取得予定2名(非常勤)、特定技能7名です。2025年度中に4名の入職を予定しており、2026年度に計17名となり、全常勤介護職員の1/3が外国籍となる予定です。また、出身国もインドネシア、ベトナム、ミャンマー、ネパール、と4カ国に亘ります。

外国籍職員を迎えるも職員不足が続く困難な状況ですが、日本人職員からは言葉の壁や指導教育につき再考する機会となつたとの声も届いており安堵しています。

今後も利用者の方々の安心安全は元よりご家族の信頼を得られるよう運営して参ります。

どうか本年もよろしくお願ひ申し上げます。

医療法人 昭仁会

北野病院

(埼玉県新座市)

院長 服部 明徳

明けましておめでとうございます。

物価高が続いている。日本は資源がないので、輸入に頼っていますが、円安のため石油をはじめ全てのものが値上がりしています。高市政権下で赤字国債が増え、日本の円はこれからさらに安くなります。国の借金を減らさないことには、円安から物価はますます上昇するでしょう。借金を減らすには、痛みを伴わなければなりません。米券などの一時しのぎは何の役にも立たないでしょう。減税などしている場合ではないのです。アメリカから武器を買っている場合ではないのです。年金・医療費・介護給付金も増やすことはできません。私たちはこれから厳しい時代に突入します。頑張りましょう。

豊川さくら病院

(愛知県豊川市)

院長 太田 茂安

新年明けましておめでとうございます

昨年4月の院長就任以来、「患者価値の向上」を理念に掲げ、組織改革に取り組んでまいりました。患者さんにとての価値とは何か。回復期リハビリ病棟に入院される患者さんが求める価値は、日常生活への復帰であるはずです。そのための手段としてリハビリや支援を提供するのです。この患者価値を向上させるために、リハビリおよび支援の質的・量的向上を目指しています。この理念に基づいた組織文化が少しずつ醸成されてきたと感じています。

また一昨年から継続している中期事業計画プロジェクトでは、理念との整合性を保ちながら、経営の安定性・継続性の実現を目指しています。特に今年は、新規に健診事業を立ち上げるべく、鋭意計画を推進中であります。

本年も皆様の御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

介護老人保健施設 四季の里

(埼玉県新座市)

施設長 川田 寿里

新年のご挨拶



新しい年を迎え、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ネアンデルタール人と現生人類の祖クロマニヨン人を隔てたのは「何かと何かを交換することができるかどうかである」といわれています。人は言葉や笑顔を交わし、互いに安心や希望を育んでいます。介護老人保健施設四季の里もまた、利用者様・ご家族様、そして地域の皆さんと日々の小さな「交換」を重ねながら歩んであります。地域との交流を大切にし、「やさしい顔、やさしい言葉、やさしい手」を理念に、心の通い合う場を築いてまいります。本年も四季の里が皆さまの「穏やかで実りある一年の拠り所」となりますように職員一同努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

介護老人保健施設 たんぽぽ

(愛知県豊川市)

施設長 鈴木 基博

新年あけましておめでとうございます。

2025年は大きな地震の影響は少なかったものの、常態化した異常気象、大火事、異常な熊の被害など、災害列島は相変わらずで、当地でも近隣の町で熊の目撃がありましたが、お陰様で大過なく過ごすことができました。しかし当施設もご多分に漏れず、人材不足、労働環境、経営難など問題を抱えていて、改善に力を入れた一年となりましたが、皆様のお力添えにより、少しずつ歩みを進めることができました。2026年も、この流れを大切にしながら、より一層の成長と飛躍を目指してまいります。本年が皆様にとって健やかで実り多い一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。本年も変わらぬご指導、ご支援のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



新年のごあいさつ

社会福祉法人 栄光会

特別養護老人ホーム ロイヤルの園
(埼玉県所沢市)
施設長 高野澤 一夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年度は、栄光会設立30周年の年に法人として6番目の特別養護老人ホーム『さやまロイヤルの園』が開設しました。そのため特養から5名、訪問介護から2名、居宅から1名の職員が異動し新設の立ち上げに協力しました。しかし、抜けた穴を埋めるために職員採用に重点を置きましたが、最終的に3名の特定技能外国人に頼るしかありませんでした。

本年度は、管理当直の体制を見直し、介護職員3名での夜勤体制に変更する予定です。そのため防犯面での強化のため防犯カメラ設置の検討をしています。本年度も感染予防に努め、各部署の職員が協力し意気揚々と働く施設運営を目指して頑張ります。これからも皆様の、ご指導ご支援を賜れますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム さいたまロイヤルの園
(埼玉県さいたま市)
施設長 伊藤 麻喜

新年あけましておめでとうございます

さて、昨年は我々にとって、新たなチャレンジの年でした。ICT機器の導入による効率的で効果的なケアの実施や、お客様に対しての根拠を持ったケアの見直し、職員の負担軽減などを目的に取り組みました。

その中で課題の解決、やり直しの連続を経験し、柔軟性の必要性など「今までのことはそれとして、新しいことはこれ！」と考え方を変えるきっかけを得ることができたと思います。

4月から介護ソフトの導入も予定されていますが今後のニーズに合わせ、変化を楽しみ職員一丸でチャレンジしてまいります。

本年も【さいたまロイヤルの園】をよろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム かわぐちロイヤルの園 (埼玉県川口市)

施設長 鈴木 一登

あけましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、物価の高騰が長引き、生活に大きな影響を与え続けています。また、高齢化が進む社会において、サービスを担う介護人材の不足は、避けて通れない深刻な課題です。

私たちは、こうした困難な状況だからこそ、提供するサービスの質を維持・向上させるため、職員が安心して、そして活き活きと誇りをもって働く職場環境づくりに取り組んでまいります。職員の働きがいを高めることが、ご入居者の安心と質の高いサービス提供につながると思います。

本年も、信頼関係を大切に、お寄せいただくご意見に真摯に向き合い、一層の努力を重ねてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。

特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園 (埼玉県坂戸市)

施設長 斎藤 悅子

新年あけましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。さかどロイヤルの園では昨年の10月、11月の2ヶ月間「面会自由、外出自由、外泊自由！」とすることができました。ほんの2ヶ月でしたが外出、外泊に出かけられた方も多く、ご入居者やご家族の明るい笑顔を見せていただくことができました。

感染症の対応をする過程で施設全体で様々なことを学びました。職員個々の考えを尊重しつつ、施設の方針としてようやく自由を選択することができました。今年はさらに笑顔あふれる暮らしが作れるよう、職員一同工夫を重ねて、力を合わせてまいります。皆様のご指導よろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム なみきロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 原田 裕史

新年あけましておめでとうございます。

昨年も、ご入居者様の生活を支えるうえで多くのご協力を賜り、心より御礼申し上げます。夏からは居室での面会が再開となり、ご家族との時間が戻りつつあることを職員一同うれしく感じてあります。季節の行事や小さな催しを重ねる中で、職員一人ひとりの工夫と献身が、ご入居者様の笑顔につながった一年でした。また、法人内保育園との連携による園児の訪問も大変好評で、歌や踊りに心を和ませるご入居者様の姿が印象的でした。

本年も、暮らしの安心と楽しみの両立を大切にし、職員とともにより良い一年を築いてまいります。皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム さやまロイヤルの園

(埼玉県狭山市)

施設長 渡壁 宏行

新年あけましておめでとうございます

昨年4月1日に埼玉県狭山市に栄光会としては6番目の特別養護老人ホーム「さやまロイヤルの園」を開設いたしました。現在100名以上のご入居者様の生活をサポートしております。これも準備段階から今日に至るまでの、皆様からのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

地域に必要とされ信頼される施設を目指し地域のお祭りに参加したり、施設での催し物や秋祭りなどの行事を通じて地域交流も始めています。

本年もご入居者様の事を1番に考え、安心・安全でその人らしい暮らしを提供できるように、職員一丸となって前進していきたいと思います。皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ケアハウス ロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 下村 崇

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は物価高や気候の急変、社会情勢の不安定さなど、私たちの生活に影響を及ぼす出来事が続いた一年でした。そうした環境の中でも、皆さまやご家族、地域の皆さまに温かいご支援をいただき、当施設が穏やかな暮らしを守ることができましたこと、心より感謝申し上げます。

本年も、安心・安全を第一に、日々の生活が心豊かになるような支援やサービスの充実に努めてまいります。

皆さまにとって健やかで笑顔あふれる一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。